

最新配置販売業状況

発行：日本置き薬協会 事務局

昨年末の業界規模

富山県厚生部くすり政策課は6月11日付けで、昨年平成26年12月末日時点の全国の医薬品配置販売業者数及び配置従事者数をまとめ発表した。既存と新配置を合計した従事者数は18,209人で、対前年比較1,128人の減少となり、従来と同様な傾向を辿っている。

その内容については、下記を参照されたい。括弧内は対前年比。

既存配置

従事者数 12,036人(-963)、業者数 2,640人(-261)
従業員数 9,396人(-702)

許可件数 6,469件(-397)、内法人 1,942件(-106)

新配置

従事者数 6,173人(-165)、業者数 650人(+80)
内薬剤師 13人(-5)、登録販売者 626人(+32) 一般従事者 11人(+3)
配置員 5,523人(-245人) 内薬剤師 30人(-5)
登録販売者 2,409人(+33) 一般従事者 2,084人(-273)

「薬と健康の週間」の後援団体に

10月17日より23日まで実施される「薬と健康の週間」の後援団体に、当協会と一般社団法人日本配置販売業協会が加えて頂けることとなった。

従来、配置業界は一般社団法人全国配置薬協会だけであったが、配置団体連絡会の協議活動で業界一体化の動きにより、こうした処置を講じて頂いたと感謝するところである。

なお、実施主体は厚生労働省、都道府県、公益社団法人日本薬剤師会及び都道府県薬剤師会。

後援は、文部科学省、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、日本製薬団体連合会、公益社団法人全日本医薬品登録販売者協会、配置3団体、日本チェーンドラッグストア協会、一般社団法人日本保険薬局協会、公益社団法人麻薬覚せい剤乱用簿防止センター。

医薬品や薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識を広く国民に浸透させることにより、国民の保健衛生の維持向上に寄与するよう、取り組んでいきたい。

置き薬医薬品販売士講習 集合教育カリキュラム

日本薬業研修センター様と共催で実施する本講習の集合教育に、本年度は次の内容を盛り込むことが決められた。通称「薬機法」について、介護保険制度について、高血圧症治療を支える知識と測定について等。

本講習は、旧薬事法に則る既存配置販売業者の従事者が継続的な資質向上を図るため実施されている。昨今、業界内の一部関係者が意図する、薬機法における配置業の一般従事者が医薬品説明を可能とするための講習ではありません。

本件に関するお問合せ先 日本置き薬協会 事務局

〒114-0023 東京都北区滝野川3-56-9

TEL. 03-5974-6227 FAX. 03-3917-9081